

ハロウィーンに実施した路上飲酒制限・滞留防止対策

「新宿駅周辺地域の安全で秩序ある環境を確保するための条例」に基づき、10月31日午後5時から11月1日午前5時まで、路上での飲酒を制限し、酒類販売店へ販売自粛に関する協力を求めました。また、来街者の安全確保のため、雑踏事故の防止対策を実施しました。

主な対策



シネシティ広場
イベントスペースの封鎖



委託警備員（75名）
による滞留防止対策



区職員（30名）による
路上飲酒している方等への声掛け



コンビニ等での酒類販売自粛
（制限範囲内14カ所、
範囲外27カ所へ協力を依頼）



商店会の方による
チラシ配布



大型ビジョンで周知動
画を放映

パトロールの実施結果



区職員によるパトロールの様子



出発式の様子

区職員による声掛けの実施結果

※人数は延べ数

指導内容	指導人数	うち外国人	外国人の割合
路上飲酒	311名	152名	49%
路上喫煙	396名	205名	52%

区職員が集めたごみの量

45ℓのごみ袋…12袋（パトロールの際に回収した分）

90ℓのごみ袋…30袋（11月1日の朝に回収した分）

当日の様子



10月31日午後7時頃から午後11時頃に多くの来街者が訪れ、歌舞伎町周辺が混雑していたが、終電時間を過ぎた頃から少しずつ減少していった。



ご協力ありがとうございました

コンビニ等の酒類販売店をはじめ、新宿駅周辺の事業者や商店街振興組合、宿泊施設、警察など多くの方にご協力いただき、大きな事故・混乱なく、終えることができました。ありがとうございました。

